

地域における「公益的な取組」を目指す活動

令和元年度 各施設の活動計画



社会福祉法人県民厚生会

きらら富士

きらら浜松

きらら藤枝

目 次

1. 地域における公益的な取組 令和元年度方針 P 1

2. 公益的な取組に向けた活動計画 P 2～4
 - ① きらら富士の活動計画
 - ② きらら浜松の活動計画
 - ③ きらら藤枝の活動計画

3. 平成 30 年度の取組一覧 P 5～



地域における公益的な取組

令和元年度方針

I. 基本的な考え方

1. 社会福祉法人県民厚生会は、社会福祉法人の責務である「地域における公益的な取組」を積極的に行い、地域社会における福祉の中心的な担い手になって行く事を目指す。
2. これまで取組んで来た「地域における公益的な取組に向けた活動」によって深まった地域との信頼関係を大切にし、地域社会が求める活動には可能な限り対応して行く。

II. 取組の進め方

1. 社会福祉法人県民厚生会の基本的なスタンスとして、日常的に地域への貢献を意識した取組を重視し、これまでに取組んで来た活動で継続して取組むことが望ましい活動は、可能な限り継続して行く
2. 取組項目の設定に際しては、地域に存在する福祉ニーズへの対応を重視し、自治会、民生委員会等、地域の諸団体等に理解と協力を求める。
3. 地域における「公益的な取組」にあたっては、取組内容、時期、予算等を法人に申請し、法人の承認を得て取組む。



以上

令和元年度「公益的取組に向けた活動計画」

施設名

きらら富士

取組内容	<p>【中学生対象介護教室】 富士市立吉原第二中学校2年生全生徒対象に年1回介護教室を開催する 場所：富士市立吉原第二中学校体育館・運動場 対象：二年生全員 時期：令和元年度中で感染症時期以外の平日2時間程度（授業中） 内容：認知症対応事例劇 疑似体験 福祉車両の扱い方教室 【認知症サポーター養成講座】 きらら富士キャラバンメイトによる認知症サポーター養成講座を前年度以外の地域で包括と合同で行う</p>	
	時期	令和元年度中 年1回ずつ
	体制	きらら富士キャラバンメイト資格保持者（職員5名） 吉原西部包括 吉原北部包括
取組内容	<p>【きららカフェ】 ①きららカフェ：きらら富士デイフロアー（年4回） ②8/18（日）子供対象の夏休み自由研究勉強会 場所：グループホームきらら富士 ③11/10（日）青葉台地区文化祭 きららカフェ出店 きららDS音楽隊（きららデイ利用者様、デイ職員） ④3/22（日）茶道教室（きららカフェ） GH職員・入居者様・ご家族 近隣 場所：グループホームきらら富士</p>	
		①きららカフェ 令和元年年6月・9月・12月・3月（年4回）
	体制	地域活動委員会・ケアプラン・グループホーム・ボランティア
取組内容	<p>【きらら富士周辺の小学校（富士市立青葉台小学校）下校時の小学生の見守り活動】 きらら富士前の通学路で下校中の小学生に安全を守る活動を通じ入居者様の機能訓練に資することを目的に声掛けする。（長期休み・感染時期・雨天以外）</p>	
	時期	令和元年4月～12月 下校時間平日14：30～15：30
	体制	グループホーム入居者・グループホーム職員
取組内容	<p>【家電・生活必需品無償提供】 家電や生活必需品を無償で提供する取組 急速に進んでいる少子化や高齢化や家族の在り方で孤立・引きこもり・貧困・ゴミ屋敷など出現している。ヘルパー支援を開始する際に暖房器具や日常雑貨が無かったり支障があった。職員、近隣、ボランティア等で不用品を回収しきらら倉庫で生活困窮者に無償で提供する。 きらら通信やホームページで発信していく</p>	
		通年
	体制	地域活動委員会 全職員

令和元年度「公益的取組に向けた活動計画」

施設名

きらら浜松・きらら浜松西館

取組内容	<p>「楊子こども食堂きらら」の開催を継続する。子育て支援・地域の親子さんがきららに集まり、食事を作り、大勢で食事をする楽しさを味わったり、相談し合える場所の提供をする。</p>	
	時期	毎月第1土曜日
	体制	NPO法人子育て支援の会・二橋さん・中川さん・ボランティアさん・太田・杉浦（CP）、鈴木薫
取組内容	<p>西館地域交流室コミュニティーカフェきららを開放し、ボランティアさん手作りのワンコインランチの提供を継続する。地域の方がここに来れば誰かに会えて楽しく過ごせる場所の提供をしていく。併用してデイサービスの機能訓練機器を使用して頂いたり、一人暮らしの方を巻き込み、地域の活性化や介護予防に貢献したい。介護の相談など困っている方の相談にのれる体制を作る。</p>	
	時期	毎月、第2第4土曜日 10：00から15：00まで運営する
	体制	各事業所職員(数名)・機能訓練職員・太田・杉浦（CP）・鈴木薫・ボランティアさん
取組内容	<p>カフェなど地域交流室に集まって下さった地域の皆さまに、ボランティアさんによる音楽や出し物などを見て頂いたり、見せることで楽しみを見つけていただく。</p>	
	時期	毎月、第2土曜日 10：30から11：30まで開催する
	体制	各事業所職員(数名)・太田・杉浦（CP）・鈴木薫・ボランティアさん
取組内容	<p>各事業所の職員が中心となり、①介護教室（CP・HH）②男の料理教室（GH・男性職員）③手作りお菓子教室（CP・本館DS）④居酒屋『きらら』の開催（本館DS・機能訓練・SS）⑤金融機関による相談会⑥パソコン（スマホ）の上手な活用（事務）など、様々な年齢層の方に参加していただけるような取り組みを開催していく。</p>	
	時期	毎月、第2か第4土曜日 10：00から15：00まで運営する
	体制	各事業所職員(数名)・杉浦（CP）・鈴木薫・ボランティアさん・

令和元年度「公益的取組に向けた活動計画」

施設名

きらら藤枝

取組内容	『きららサロン①』 定着した「きららサロン」を2ヶ月に1回開催する。職員の得意分野を活かした企画で楽しんでいただく。従来通り、送迎もサービスで行い、活動の後はティータイムや昼食会で参加者と職員の交流も楽しみの一つとする。また、募集エリアを広げ、きららの取り組みを伝えていく。	
	時期	4月・6月・8月・12月・3月 ※10月はきらら祭り
	体制	地域活動委員会及び、参加協力できる職員
取組内容	『きらら介護予防体操教室』 機能訓練指導員2名を中心に、前期・後期と2回開催。65歳以上の方を対象とした介護予防体操を指導。募集方法は藤枝市広報の「まちかどファイル」を利用し、電話にて受付。サロン同様、送迎希望者の相談に応じる。定員は15名とし、参加費は無料だが、体操で使用するセラバンドを500円で購入してもらう。	
	時期	【前期】令和元年5月8日(水)～6月12日(水) 毎週水曜日10:00～11:30全6回【後期】未定
	体制	地域活動委員会
取組内容	『藤枝市移動支援事業』 藤枝市と社会福祉協議会の協力のもと、きらら藤枝周辺、広幡地区の高齢者を対象に、日中空いているデイサービスの車輛を利用して、きららの職員が市内のスーパー等への送迎に協力。引きこもりや運動不足を解消し地域とのつながりを維持していくこと、自分のことは自分で行うことを継続できるように支援していくことが目的。無償サービスで行うが、万が一の乗車中の事故に関しては、施設の保険で対応可能。買い物中は対象外となる。(藤枝市、社協了承済み)	
	時期	2019年4月～
	体制	デイサービス車輛、ドライバー、きらら窓口(阿部事務長)、地域窓口(地区社協)
取組内容	『きららサロン②』 偶数月開催のきららサロンのほかに、行事等が少なく、サロンのない7月と11月に地域活動委員会による地域でのボランティア活動や音楽会を企画。	
	時期	7月・11月
	体制	地域活動委員会

平成30年度「公益的取組に向けた活動報告」

施設名

きらら富士

取組内容	<p>【中学生対象介護教室】 富士市立吉原第二中学校2年生全生徒対象に年1回介護教室を開催する 場所：富士市立吉原第二中学校体育館・運動場 対象：二年生全員 時期：H30年度中で感染症時期以外の平日2時間程度(授業中) 内容：認知症対応事例劇 疑似体験 福祉車両の扱い方教室 【認知症サポーター養成講座】 桜ヶ丘公会堂で住民対象に(23名)DVD・講座・ロールプレーを行う (認知症サポーター養成講座) 未実施(学校の予定変更)</p>	
	時期	平成30年度中 年1回
	体制	きらら富士キャラバンメイト資格保持者(職員5名) 吉原西部包括 吉原北部包括
取組内容	<p>【きららカフェ】 ①4/1(土)ひろみ桜まつり(きららカフェ出店) 場所：ひろみ公園 ②11/11(日)青葉台地区文化祭 きららカフェ出店 きららDS音楽隊(きららデイ利用者様、デイ職員) 青葉台小学校 ③3/10(日)きららカフェ (近隣・町内会長・町内役員・利用者様・広報委員等) ④3/24(日)茶道教室(きららカフェ)GH職員・入居者様・ご家族様 場所：グループホームきらら富士 夏休みの子供対象のイベントは未実施 今年度末の広見桜まつりの主催者が規模を縮小する為、デイフロアできららカフェを開催①②③④実施</p>	
		平成30年4月・11月・3月(2回)・・・(年4回)
	体制	広報委員会・ケアプラン・グループホーム・ヘルパー・ボランティア
取組内容	<p>【きらら富士周辺の小学校(富士市立青葉台小学校)下校時の小学生の見守り活動】 きらら富士前の通学路で下校中の小学生に安全を守る活動を通じ入居者様の機能訓練に資することを目的に声掛けする。(長期休み・感染時期・雨天以外) 実施</p>	
	時期	H30年4月～12月 下校時間平日14:30～15:30
	体制	グループホーム入居者・グループホーム職員
取組内容	<p>【家電・生活必需品無償提供】 生活困窮者に家電や日常必需品を無償で提供する取組 急速に進んでいる少子化や高齢化や家族の在り方で孤立・引きこもり・貧困・ゴミ屋敷など出現している。 ヘルパー支援を開始する際に暖房器具や日常雑貨が無かったりで支障があった。 職員、近隣、ボランティア等で不用品を回収しきらら倉庫で生活困窮者に無償で提供する。 未実施</p>	
		通年
	体制	ケアプラン・広報委員会

平成30年度
「公益的取組」に向けた活動の報告

(継続取組)

施設名 きらら浜松デイサービス

取組事項及び目的、内容等	毎月1回カラオケと、2か月に1回輪投げで利用者様と地域の方で交流して図っています。輪投げでは、職員も一緒に参加しています。	
取組回数場所	取組回数	累計 12回(月1回) 累計 6回(2か月1回)
	実施場所	きらら浜松デイサービスフロアー
費用とその内訳	なし	
参加対象者・人数	対象者	楊子町長生会
	参加人数	(1回平均 7人、 延 90人)
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・本格的な輪投げで楽しい(ささやかな賞品もあり、それも楽しみです。) ・カラオケは一緒に歌えて楽しい。 	
今後の課題 (来年度の継続、または取止めの理由等)	来年度も長生会さんとの関わりを継続してしていきたいと思ひます。	

平成30年度
「公益的取組」に向けた活動の報告

(継続取組)

施設名 きらら浜松ケアプランセンター

取組事項及び目的、内容等	<p>きららカフェの際は毎回職員を交代で配置し、ワンコインランチの配膳や地域の人からの相談に応じることで近隣住民と顔の見える関係作りをしている。</p>	
取組回数場所	取組回数	累計 回 (月 2 回 、 ヶ月に1回)
	実施場所	きらら西館 地域交流室
費用とその内訳	カフェ無料 機能訓練機器使用200円	
参加対象者・人数	対象者	近隣住民
	参加人数	(1回平均 25 人 、 延 人)
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	<p>近隣住民が集まり、交流を楽しむ人、訓練器具を使用して体力づくりをする人も居てコミュニティの場として定着しつつある。ワンコインランチは施設長、ボランティアが中心となり、CMは配膳などを手伝っている。その際、テーブルと一緒に座りながら話をしたり、時には介護保険に関する相談に応じる事もある。相談としては多いが利用ケースとして繋がったのは少なく5件～8件ほど。</p>	
今後の課題 (来年度の継続、または取止めの理由等)	<p>利用ケースに繋がる件数は少ないが、相談件数としては多いことや地域住民同士の交流の場になっていることから今後も継続していきたい。地域で暮らす人が安心して相談できる場所となり、きららカフェ以外の日でも相談してもらえるような関係を作りたい。</p>	

平成30年度
「公益的取組」に向けた活動の報告

(継続取組)

施設名 きらら浜松機能訓練デイ

取組事項及び目的、内容等	毎月 第2、4週目 土曜日の地域交流カフェ開催時に機能訓練デイサービスとしてもリハビリマシーンを開放し、サービスの提供を行なっています。 機能訓練デイサービス職員が来客者にリハビリマシーンの取り扱いを説明し、セティングをし、安全に行なえるように見守っています。	
取組回数場所	取組回数	累計 24 回 (月 2 回 、 ヶ月に1回)
	実施場所	きらら浜松機能訓練デイサービス フロアー
費用とその内訳	希望来客者に住所と名前を記載して頂いている。 一人 200円	
参加対象者・人数	対象者	きらら浜松周辺 地域の方々
	参加人数	(1回平均 約20 人 、 延 425 人) H31.2.13現在
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月リハビリ運動することで体がスッキリする ・近所の人と一緒にきららに来て楽しい ・毎回 楽しみにしている ・きららには、いい運動機器があっていいねなどの声を頂いています。 	
今後の課題 (来年度の継続、または取止めの理由等)	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度もリハビリマシーンの開放は、継続していくのが良いと思います。 	

平成30年度
「公益的取組」に向けた活動の報告

(単発取組)

施設名

きらら藤枝

取組事項及び目的、内容等	<p>《介護予防体操教室》 5月～7月(全10回)、介護認定を受けていない65歳以上の方を対象として、「健康寿命を延ばそう」を目的として機能訓練指導員中心として計画を立てた。主な運動指導を機能訓練指導員。座学をほかの職員が担当した。初日と最終日に体力測定を行い効果を検証した。11月～12月(全6回)第2回として開催したが、前期よりも参加者は少なかった。前期同様に、機能訓練指導員と他、委員が2名が順番に担当した。運動メニューは(体力測定、セラバンド体操、若返りストレッチ、両手振り体操)</p>	
取組日・場所	取組日	5/9～7/11(毎水曜日全10回)、11/14～12/19(全6回)
	実施場所	きらら藤枝多目的室
費用とその内訳	セラバンド代として、500円徴収(初参加の方のみ)	
参加対象者・人数	対象者	65歳以上の市内在住者
	参加人数	12名
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	<p>一般の体操教室よりも参加料が安い。体操教室のアンケートでは、全員から「次回も参加したい」との回答があり、体操の効果では際立っての変化ではないが、「上がらなかった腕が上がるようになり痛みも軽減した」「体操の習慣がついた」「運動に対する意識が変わった」等、よい回答を頂けた。その結果を踏まえ、後期も実施することとした。また、この体操を『きららサロン』や地域の高齢者サロンでも実施し、体操教室を広めることができた。</p>	
今後の課題 (来年度の継続、または取止めの理由等)	来年度も継続して行うこととした。(全6回を前期後期で実施)	

平成30年度
「公益的取組」に向けた活動の報告

(単発取組)

施設名

きらら藤枝

取組事項及び目的、内容等	<p>《イトーヨーカドー 移動販売》 施設ご利用者、入居者及び、地域住民に買い物を楽しんでいただく。 きらら付近は買い物をする場所が少なく、また、車がないと不便な場所でもあるため地域の皆様にも回覧板にて宣伝し、多くの皆様に来ていただく。</p>	
取組日・場所	取組日	5/19(土)、11/24(土) 14:00～15:30
	実施場所	きらら藤枝多目的室、喫茶室
費用とその内訳	第2回目はお汁粉準備のため、1,000円程度	
参加対象者・人数	対象者	きららデイ、ショートのご利用者、特養入居者、ご家族、広幡地区の皆様
	参加人数	約100人
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	<p>5月開催日は、これからの季節の衣料品が多く、買いやすかった(値段)が11月は冬物で比較的高い商品が多く、手には取ってみても買うのをあきらめた方も多く見受けられた。11月は、職員手作りのお汁粉をふるまい、来客者に喜ばれた。</p>	
今後の課題 (来年度の継続、または取止めの理由等)	<p>施設内では、開催は年1回、衣料品も安い5月、6月でよいということになったが、イトーヨーカドーより来年度開催のお断りの連絡があった。売り上げが思わしくなかったため、来年度は中止。</p>	

平成30年度
「公益的取組」に向けた活動の報告

(単発取組)

施設名

きらら藤枝

取組事項及び目的、内容等	<p>《子ども食堂 まつぼっくり》 「子ども食堂」を地域で開催しているボランティア団体のまつぼっくりさんに、開催場所としてきららの多目的室を提供。対象者は地域に住んでいる子どもと、親子で参加もよいとのこと。主に昼食を提供。</p>	
取組回数場所	取組回数	累計 5 回 (月 回、2ヶ月に 回)
	実施場所	きらら藤枝多目的室
費用とその内訳	<p>昼食づくりに、ガスは使用できないため、ホットプレートでコンセント使用を提供。</p>	
参加対象者・人数	対象者	地域の子供、親子
	参加人数	(1回平均 10人、延 50人)
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	<p>子ども食堂の開催場所がなく、困っていたボランティアのまつぼっくりさんは、きららを貸していただけると大変喜んでくださっている。また、ホットプレートや物品をきららの倉庫に丘さしてもらえることにも感謝して下さった。来年度は、NPO法人になるとのことで、月に1回の打ち合わせ場所として、きららを希望しているため、「子ども食堂」とは別の日程で、多目的室を提供する。</p>	
今後の課題 (来年度の継続、または取止めの理由等)	<p>NPO法人となったため、きららでは調理等を行う場所としては利用することができなくなったということで、今後の開催は取りやめとなった。</p>	

平成30年度
「公益的取組」に向けた活動の報告

(継続取組)

施設名

きらら藤枝

取組事項及び目的、内容等	<p>《きららサロン》 2か月に1回開催のきららサロンは、広幡地区の高齢者対象に、引きこもりを防ぎ、運動や歌、作品づくり、ゲーム、アロママッサージ、食事会等、毎回趣向を凝らした内容で計画した。</p>	
取組回数場所	取組回数	累計 5 回 (月 回、2ヶ月に1回)
	実施場所	きらら藤枝多目的室
費用とその内訳	<p>毎回2,000円程度で材料費やお茶菓子を準備。12月はクリスマス会で食事会でワンコインランチを準備した</p>	
参加対象者・人数	対象者	地域の高齢者
	参加人数	(1回平均 16人、延 82人)
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	<p>サロンのリピーターが増え、次回の参加予約をしてくださる方が増えた。また、広幡地区以外の参加者も少しずつ増えてきている。また、地区社会福祉協議会や、ボランティア連絡会、地域包括からの評価も受け、見学や他事業所のケアマネが担当している方を参加させたいなどの依頼も増えている。</p>	
今後の課題 (来年度の継続、または取止めの理由等)	<p>参加者を別の地区からも受け入れていく。また、サロンの内容がマンネリ化しないように留意し、参加者も職員と一緒に準備から関わり楽しんでいただけるものにしていく。</p>	



きらら